

H29年度 寄宿舎生活の様子 ⑤

11月中旬に、全学年の第2回職場実習が終わりました。3週間の実習で学んだことを、今後の学校生活や家庭生活にも生かしてほしいと思います。今回は、職場実習前の10月から実施されている、1年生の「第2回生活体験学習」の様子をお伝えしたいと思います。以前「第1回生活体験学習」の様子をお知らせしましたが、第2回はその応用的な内容で、学校に通いながらの1週間の活動になります。また「調理を頑張る」「見通しをもって生活をする」「掃除を丁寧に行う」等、目標も一人ひとり立てて、取り組みます。来年の2月までの活動ですので、これから実施をする生徒もいますが、取組が終了した生徒からは、一人で生活することの大変さを実感したり、毎日料理を作ってくれる保護者への感謝を述べたりするなどの様子が見られ、改めて「気づき」の多い学習となっているようです。学んだことを今後の生活に生かしていけるよう、実施終了後には事後指導を行っています。

第2回生活体験学習では、こんな所がレベルアップする！

事前指導



9月に全体でのオリエンテーションを行い、その後、自分の実施時期に合わせて、目標設定や日課、献立の計画を立て始めます。

有意義な1週間にするため、それぞれの目標に応じ、掃除の仕方や、買い物の際に確認をする事など、細かい点も事前に相談をします。

時間



学校に通いながら、朝は登校時間に間に合うように、夕方は部活動を終わってから日課を行います。

第1回よりも短い時間の中で日課を行わなければいけないため、事前に作成した日課表や時計を見て、時間の使い方を考えながら生活をします。

調理・買い物



体調管理を考え、バランスを意識した献立を事前に立てます。また、残り食材を無駄にしないよう、臨機応変にメニューに加え、活用する事もあります。

買い物の回数は、献立や目標に応じて決めます。消費期限や、1週間分の食材を不足なく購入できるように値段をよく確認して購入します。

掃除



どこをいつ掃除するのかは、それぞれの日課に合わせて決めていきます。目標などに応じ、汚れを見て、その日に掃除する場所を決める場合もあります。

手順や掃除方法を身に付けるだけでなく、仕上がり良く行う事を目標とする人もいます。